

プロ野球選手から公認会計士へ

～常識を覆すキャリアチェンジと“課題解決力”の正体～

2025

7. 8 [TUE]

13:00▶14:30

関西大学 堺キャンパスSB302

講演概要

高校卒業後、プロ野球選手として阪神タイガースに入団。しかしケガの影響で戦力外通告を受け、20代前半で競技人生に終止符を打ちました。野球しか知らなかった自分が挑んだのは、まったく畑違いと思われがちな公認会計士の世界。9年の挑戦の末に資格を取得し、新たなキャリアを切り拓きました。

一見、野球と会計は無関係に思えるかもしれませんが、実は「課題を見つけ、対策を立て、実行し、振り返る」というプロセスなど多くの共通点があります。この講演では、自身のキャリアチェンジの実体験をもとに、スポーツで培った“課題解決力”がビジネスでも活きるという「デュアルキャリア」の本質をお伝えします。



客員教授

奥村武博氏

公認会計士・税理士
元阪神タイガース投手



【講師プロフィール】

日本初のプロ野球選手出身公認会計士。競技経験と専門知見を融合し、スポーツ団体の財務・ガバナンス強化、アスリートのデュアルキャリア構築を支援。競技で培う課題解決力等が社会でも活きることを提唱し、現役から引退後まで、アスリートが力を育みキャリアを築くことを情熱的に後押し。教育・福祉・経済領域も横断し、障がい者スポーツ支援等にも取り組み、スポーツ起点の社会価値創造を実践している。